

単元名 筆順と字形

配当時間 3時間

単元の目標 (1) 筆順と点画の接し方との関係を理解し、字形を整えて書くことができる。
(3) 正しい筆順で、字形を整えて書こうとする。

標準的な展開例

05020105_001

【教材名】『成長』（毛筆）（P. 16～P. 18）

【準備等】練習用紙，まとめ書き用紙，ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 筆順に気を付けて、『成長』を書く。 ★筆順に気を付けて、字形を整えて書こう ○毛筆で『成長』を試し書きする。</p> <p>○筆順と字形の関わりを話し合う。</p> <p>○筆順に気を付けて、『成長』を練習する。</p> <p>○まとめ書きをして、自己評価・相互評価をする。</p> <p>3 筆順に気を付けながら、字形を整えて硬筆で書く。 ★正しい筆順で、字形を整えて硬筆で書こう ○教科書P. 18にある漢字を試し書きする。</p> <p>○教科書P. 18の『三』『順』『古』『止』『末』『関』『委』『事』の筆順のきまりを確認する。 ○筆順に気を付けて、練習する。</p> <p>○まとめ書きをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を見ないで書くようにさせる。 ・全体で筆順を確認する。 ・『成』と『長』それぞれの1画目と2画目の接し方に着目させる。 ・1画目の始筆が外に出ることを確認する。 ・教科書P. 17を参考にして、正しい筆順で書くことが整った字形につながることを押さえる ・概形や「そり」の筆使いについても意識させる。 【評】教材の練習を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・隣席児童と教科書・試し書き・まとめ書きを比較し、向上した点を見いださせる。 【評】作品を通して、正しい点画の接し方や字形に関する「知識・技能」を評価する。 ・教科書を見ないで書かせるため、ワークシートを作成しておく。テスト形式にしてもよい ・記入後、どのような筆順で書いたか、空書させて確認する。 ・それぞれの漢字を空書させた後、ワークシートに練習させる。 ・試し書きと同じ形式のワークシートを用いる ・筆順のきまりを意識させる。 ・教科書P. 18の「特に注意したい筆順」については同じ筆順で書くことを押さえる。 ・日頃から筆順のきまりを意識して書くことで字形も整ってくることを認識させる。 【評】作品を通して、字形を整えて硬筆で書く「知識・技能」を評価する。

【 備 考 】